

CONTENTS

- 2 県青連・県女連主張発表 / 県女連部員募集
経営安定特別相談のご案内
- 3 経営に効くビジネスサプリ
- 4 未来を応援 / 中退共の退職金制度

第731号

令和6年 9月1日発行
(毎月1日発行 発行部数19,550部)

▲店舗外観



▲大人気！皮肝(かわきも)定食



▲みそカツ丼と中華そばのセット

昭和初期、まだ馬が農耕や荷物輸送に重宝されていた時代、祖父は装蹄師をしていました。蹄の手入れのため馬を連れて訪れる多くの人を、祖母がお茶や漬け物でもてなしていたといいます。

「みかどや」 始まりの物語

「みかどや」はJR久々野駅前にて昭和8年創業、90年以上の長きにわたって地元で愛されている食堂で、定食・丼物・麺類など幅広いメニューを提供しています。



▲創業当時の店舗前の様子

創業91年
地元に愛される食堂です

みかどや

そのような中、昭和9年には高山本線が全線開通し、目の前に久々野駅ができる見込みとなりそこに商機を見出して食堂を開店。鉄道のみならず、目の前の道路も交通の要所、久々野から高山、木曾、下呂へと向かう分かれ道の交差点、三つの角に位置するため屋号を「みかどや」としました。久々野駅前には後にバスの営業所もでき、御嶽山へ向かうバスの発着点となったことや、朝日ダム建設により多くの作業員が訪れていたことなどもあって多くのお客様で賑わい、寝る間もないほどの忙しさだったそうです。

三代目、試練のコロナ禍で守った暖簾

三代目の私が昭和44年に従事してから50年以上、世の中の大きな変化に合わせて営業してきましたが、やはり一番の転換期はコロナ禍でした。店舗営業が制限される中、商工会支援により新型コロナウイルス感染症対応事業者応援補助金(岐阜県版持続化補助金)の活用により、店内

創業91年目の今、創業100年
へのカウントダウン

やトイレ等水回りの改装を行い、併せて店内をピカピカに掃除をして店舗営業再開を目指しながら、ティクアウトや出前で乗りきりました。昨年5月にコロナが5類となり日常生活が戻り、各種宴会需要は減少しましたが、ランチは賑わうようになりました。

当店はランチ、夜ともに同じメニューで営業しています。改めて数えると約80種のメニューがあり、1番人気は何といっても「皮肝(かわきも)定食」です。鶏皮や砂肝などを熱々の鉄板で提供しており、これを目当てに遠方から来店するお客様もあります。また丼物(半人前)と麺類(1人前)のセットメニュー、たとえばかつ丼と中華そばのセットは働く人のランチで人気、そのほか季節限定の「トマト豚丼」「りんご豚丼」はこ

こでしか味わえない逸品、ぜひ皆さまにご賞味いただきたいと思っています。現在は妻そして4代目となる娘の3人で店を切り盛りしています。おいしい食事と元氣な接客で創業100年を目指しています。

(所属 高山南商工会)

みかどや

高山市久々野町久々野1733-2

☎ 0577-15212005

🕒 11:00~13:30、17:00~19:30

📅 木曜日



発行所・発行人

岐阜県商工会連合会

岐阜市藪田南5丁目14の53 OKBふれあい会館9F

商工ニュース 読者アンケート

ご協力ください。ご意見ご要望もこちらまで。



第十九回 青年部主張発表 岐阜県大会 最優秀賞 松浦 陽平さん

岐阜県商工会青年部連合会は、七月十九日にシティホテル美濃加茂にて、第二十九回青年部主張発表岐阜県大会を開催、各地区の代表者五名が発表を行い、最優秀賞に恵那市恵南商工会青年部の松浦陽平さんが選ばれました。

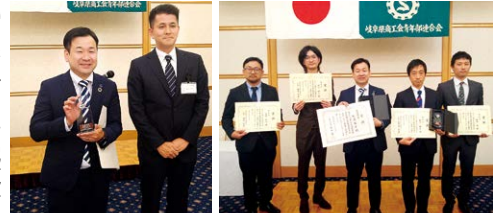
松浦さんは、「故郷消滅!? その時あなたはどうしますか? 若い力で今こそ地域活性化! 立ち上げられ青年部!」をテーマに、恵那市恵南地域が消滅可能性都市であることに危機を感じ、地域のつながりが深まるだけでなく、若者に「ふるさと」は元気で、面白い、帰ってきたい」と感じてもらえるよう、毎年、青年部のメンバーが今やりたいことを自由に企画し、新しいアイデアを取り入れながらイベントを開催、地域の活性化への取り組みを行っていることを発表しました。

松浦さんは、中部ブロック青年部主張発表大会に岐阜県代表として出場します。松浦さんの健闘をお祈りします。

【結果】

- 最優秀賞 松浦 陽平 (恵那市恵南)
- 優秀賞 桂川 融己 (萩原町)
- 優良賞 松本 悟 (岐南町)
- 優良賞 増元 章人 (揖斐川町)
- 優良賞 玉置 和士 (八百津町)

※優良賞については順不同



第二十回 女性部主張発表 岐阜県大会 最優秀賞 小木曾いつ子さん

岐阜県商工会女性部連合会は、七月十一日に下呂温泉山形屋にて、第二十四回女性部主張発表岐阜県大会を開催、各地区の代表者五名が発表を行い、最優秀賞に恵那市恵南商工会女性部の小木曾いつ子さんが選ばれました。

小木曾さんは、「女性部活動と地域振興・まちづくり」を着物でまわおこし」をテーマに「着物イン大正村」というイベントを通して交流人口を増やすにはどのような内容にしたら良いか、女性部員みんなが知恵を出し合い、毎年事業のグレードアップなどに取り組んだ結果、地域内外の多くの方に喜んでいただけるイベントを作り上げることができた体験を発表しました。

小木曾さんは、中部ブロック女性部主張発表大会に岐阜県代表として出場します。小木曾さんの健闘をお祈りします。

【結果】

- 最優秀賞 小木曾いつ子 (恵那市恵南)
- 優秀賞 河野 從子 (山県市)
- 優秀賞 長沼 恵子 (大野町)
- 優良賞 河村真喜子 (富加町)
- 優良賞 山本 恵子 (高山南)

※優秀賞については順不同



女性部 TOPICS

女性部員を募集しています!

女性部は、商工業に携わる女性として、経営に関するノウハウを学ぶとともに、女性ならではの視点で地域の活性化に向けた取り組みを行っています。

その中で、令和5年度の新規加入部員数が県下で最も多かった恵那市恵南商工会女性部の活動を紹介します。同女性部は令和5年度に16名が新たに加入、支部長が中心に勧誘を行い、若い世代も多く加入しました。

同女性部では、花いっぱい事業、講習会、親睦旅行、地域振興事業など様々な活動に取り組んでおり、特に昨年度は「日帰り親睦バス旅行」、「爪ケア足の健康講座」などで部員相互の交流を深めました。今年度は、部員が講師となり「ヨガ講習」を開催、また、主張発表県大会では、以前、まちおこしのために作成した矢

絣の着物と袴を着て、部員の応援を行いました。今後は、「一泊親睦バス旅行」を計画するなど、さらに魅力ある女性部を目指して一致団結し、自己研鑽や地域の活性化に取り組まれます。女性部に興味を持たれた方は、ぜひ、商工会へお越しください。



「経営安定特別相談事業」のご案内

こんなとき、
「経営安定特別相談室」をご利用ください



中小企業・小規模事業者の倒産を防止するための、あらゆる相談にお応えしています。

さまざまな理由により経営に不安のある方や、その立て直しを図りたい方を対象に、委嘱弁護士との無料相談を受け付けています。(1企業につき年度1回)お申込みは最寄りの商工会までお願いいたします。

対応弁護士

川島和男弁護士(岐阜市)・阪下六代弁護士(高山市)
鉦口 崇弁護士(岐阜市)

相談料 無料

- ①相談場所はそれぞれの弁護士事務所となります。
- ②相談時間は1時間を目安とします。
- ③相談内容は初期相談に限り、法的手続きを弁護士に委任するような場合には、手続きなどに要する費用は相談者の負担となります。

お問い合わせ

岐阜県商工会連合会 企業支援課
☎ 058-277-1070 ☎ 058-274-7655

経営に効く ビジネスサブリ

羽根田先生には、全12回シリーズで会員事業者様のための経営に役立つ情報をトピックスとして、連載していただきます。

第5回

災害への備えは万全ですか？

災害、感染症、サイバー攻撃時の事業継続力を強化

羽根田マネジメントオフィス株式会社

羽根田中小企業診断士事務所・行政書士羽根田事務所

中小企業診断士・行政書士 羽根田 隆弘



9月1日は防災の日です。皆さまの事業所でも防災訓練等を行ったのではないのでしょうか。本年は元旦に能登半島地震が発生し、いつ災害が発生してもおかしくないということを改めて感じさせられました。

しかし中小企業白書によれば、策定に必要なノウハウ・人材・時間を確保できない、効果が期待できない等の理由で、事業継続計画（BCP）を策定している企業は15%程度に留まります。一方で策定した企業からは、従業員のリスク意識が向上した、業務の定型化が進んだ等の声が多く聞かれます。また何の対策もしていない企業は災害後からの復旧に平均41日を要した一方、事前対策をしていた企業は平均13日で復旧しており、お客様離れを最小に食い止めることもできています。

そこで今回は、本格的なBCPに比べて取り組みやすい「事業継続力強化計画の認定制度」について紹介します。事業継続力強化計画は、



BCPの中でも重要な項目に絞って計画を策定し、国による認定を受けることで様々なメリットを受けられる制度です。

計画の内容には災害発生直後に行う人命救助等の行動計画と、機械類や電源、技術者を確保するための事前対策双方が含まれます。さら

に、自社のみで取り組む単独型と、複数の企業が連携して取り組む連携型があります。また認定を受けることで、各種補助金審査時の加点、税制優遇、制度融資の利用、損害保険料の割引等の制度上のメリットもあります。

ここで、従業員5名の建築業者が計画策定に取り組んだ事例を紹介します。当社は住宅の建設やリフォームを手掛けており、大規模災害時には地域の住環境復旧という大きな役割があります。自社単独の計画策定を進める中で、事業継続性を高めるためには、日頃から協力関係にあるパートナー業者の協力が不可欠であることがわかりました。そこで協力業者の代表に声をかけ、災害直後の人命救助、現場保全の協力に加え、緊急時には消耗品、工具、燃料等の融通を連携して行う計画を作成しました。計画認定後は、災害対策ができていた企業であることをホームページ等でPRするとともに、補助金審査での加点、損害保険料の割引等のメリットを享受しています。

事例のように、本気で事業継続力を強化しようとする、必要な対策が見えてきます。商工会、中小企業基盤整備機構、金融機関等、支援機関のサポートを活用し、実効性ある計画とするための対策、形態等一つ一つ検討しながら決めていくことをお勧めします。



未来を応援ユリア モリ
Julia Moli**地域の宝、江戸時代の建物をフル活用
前に進み続ける陶芸家の新たな挑戦！****■ 地域の宝「江戸時代の建物」を活かした
新たな取り組み**

令和3年に恵那市上矢作町にある、江戸時代(1785年中期)に建てられた元割烹旅館「吉田屋」の佇まいに魅了され、愛知県瀬戸市より移住。令和4年陶芸家として新規創業、「限りある資源を大切に」の想いの下、廃陶磁器をリサイクルした陶土を使用し、脱炭素社会に向けたオリジナル白い陶器の製作・販売の他、陶器や草花を用いた空間装飾なども行っております。



「吉田屋」外観



白い陶器・燭台

■ 商工会との関り・支援

ご自身の理想を全て叶えた「吉田屋」を購入でき、移住して陶芸家として独立したいとの創業に関する相談が始まりでした。森さんは、上矢作町民の多くが「吉田屋」が残ると喜んで頂いたことがとても嬉しく、窯元として新たな「宿泊施設」へ再建をしたいとの目標を持っていました。しかし、経営に関しての不安や、どのような形で「吉田屋」を有効活用していくかなど具体的にないなかったため、まずは、商工会が主催する創業セミナーの受講を進め、個別フォローアップで創業計画書を作成し、その計画を基に、「陶芸工房及びギャラリー構築」を市商工振興補助金の活用により新規創業に至りました。また創業当初からの目標

であった、宿泊型体験施設の新事業展開に向けて継続的に支援を行い、令和5年度岐阜県小規模事業者持続化補助金<新たなチャレンジ>の活用により宿泊施設「吉田屋」を再興する形で、サステナブルな暮らしが体験できる、江戸時代の建物の強みを活かした「宿泊型体験サービス」の提供を開始しました。

令和5年の陶芸部門売上は前年比1.6倍、今年も前年の売上を上回る状況にあります。併せて、新事業展開により、陶芸作品の周知、購入頂く機会が増えたと同時に、新たな柱となる収入源の確保ができ、経営の安定、持続的経営が可能となりました。



ベッドルーム



ダイニング

■ 今後について

「現窯元」・「江戸時代の元割烹旅館」・「自然豊かな歴史ある上矢作町」三つの「利点(面白み)」を活かした新たなサービスを県内外の方に多くご利用頂けるよう周知を行うと共に、森さんが目指す地域を初めとした各方面との連携による更なる事業拡大実現に向けた伴走型支援を今後も行っていきます。(恵那市恵南商工会)

Julia Moli(ユリア モリ)

📍 恵那市上矢作町本郷
3074-1

☎ 0573-32-1763

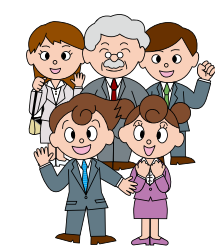


WEBサイト



Instagram

お気軽にお問合せください
(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
☎ 〇三(六九〇七)二二三四
☎ 〇三(五九五五)八二二一



詳しくは
ホームページを
ご覧ください。



◎ パートさんもご加入
いただけます。

● 従業員ごとの納付状況や
退職金試算額を事業主に
お知らせします。
● 退職金は、中退共から直接
従業員へ支払われます。

外部積立型だから
管理が簡単！

● 掛金は全額非課税で、手数料も
かかりません。
● 自治体等独自の掛金補助制度が
あります。
● 新規加入や掛金月額を増額する
場合、掛金の一部を国が助成
します。

国の
退職金制度！

ご存知ですか？
「中退共」の
退職金制度

